

現在、当院中央リハビリテーション部において以下の後ろ向き観察研究を実施しております。
皆様のご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

研究課題名	当院 ICU 入室患者における下肢筋委縮の関連因子について ～多職種にて ICU-AW を予防するために～
研究の対象	当院 ICU にてリハビリを実施した患者さん全てです。但し、以下の患者さんは除外しています。 ①ICU 入室期間が 72 時間以内 ②運動麻痺を伴う疾患(神経筋疾患・脳血管疾患・整形外科疾患等) ③外傷性の下肢の運動器疾患 ④入院前 ADL が車椅子以下 ⑤18 歳未満 ⑥ICU 入室後、2 週間以内に死亡または医師の判断でリハビリ中止となった場合 ⑦ICU 入室 1 週間後においても、重度の意識障害がある
研究目的・方法	目的は、当院 ICU 入室患者さんにおける下肢筋委縮の関連因子を調査し、多職種において筋力低下のリスクの選別に繋げることです。 方法は、通常診療で得られるいくつかの項目を診療録より抽出します。(後述します)
研究期間	2020 年 9 月 1 日 から 2021 年 8 月 31 日 まで
研究に用いる 試料・情報の 種類	①基本情報(年齢・性別・BMI・診療科・疾患名・ICU 入室期間・入院期間) ②骨格筋機能評価(超音波エコーによる大腿四頭筋筋厚) ③医学的情報 ④ADL 評価(Barthel Index) ⑤アウトカム(転帰)
外部への試料・ 情報の提供	前述の情報をインターネットに接続できないパソコン内に保管します。(施錠可能な棚に保管) また、氏名、生年月日、カルテ ID 等の患者さんを特定できるような個人情報 は削除し、研究用の番号(識別番号)を付けて取り扱います。患者さんと識別番号を結びつけるものとして対応表と呼ばれるものを作成します。その対応表は前述の情報と同じ場所に保管します。

外部からの 試料・情報の 取得と保管	外部からの試料・情報の取得はありません。
研究組織	横浜労災病院 中央リハビリテーション部・集中治療科・看護部
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>	
<p>【問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】</p> <p>(住所) 〒222-0036 神奈川県横浜市港北区小机町 3211 横浜労災病院 中央リハビリテーション部</p> <p>(研究責任者) 主任 理学療法士 石盛 雄</p> <p>(電話番号) 045-474-8111(代)</p>	